

製品安全データシート(MSDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称

ダスターポリッシュ

整理番号: C1201

会社情報

会社名 協和商工株式会社
 住所 大阪府泉大津市臨海町1丁目39
 担当部門 製造技術部 技術課
 電話番号 0725-21-5767
 FAX番号 0725-21-7827

用途と使用上の制限 自動車用汚れ取りとつや出し・ソリッド、淡色車専用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

- ・引火性液体 : 区分3
- ・急性毒性(吸入:蒸気) : 区分5
- ・皮膚腐食性・刺激性 : 区分2
- ・眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分2
- ・呼吸器感作性 : 区分外
- ・皮膚感作性 : 区分外
- ・生殖細胞変異原性 : 区分2
- ・特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) : 区分1
- ・特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) : 区分1

GHSラベル要素
 絵表示



注意喚起語 危険
 危険有害性情

- ・引火性液体および蒸気
- ・吸入すると有害のおそれ
- ・皮膚刺激
- ・強い目刺激
- ・遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・吸引により臓器<呼吸器系>の障害
- ・長期にわたる、または、反復暴露・吸引により臓器<呼吸器系>の障害

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分及び含有量

成分名	含有量(重量%)	CAS No.	化審法No.	安衛法No.	PRTR法No.		毒劇物法該非
					改正前	改正後	
ミネラルスピリット	25~30	非公開	非公開	549	非該当	非該当	非該当
トリメチルベンゼン	1~3	非公開	非公開	403	227	300	非該当
モルホリン	1~3	110-91-8	非公開	604	非該当	455	非該当
ワックス(天然・合成)	5~10	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当	非該当
研磨剤	5~10	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当	非該当
その他(乳化剤、染料等)	1~5	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当	非該当
水	残量						

安衛法No.: 労働安全衛生法(安衛法)第57条の2第1項政令指定物質の政令番号

PRTR法No.: 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律
 (PRTR法)対象化学物質の政令番号

平成20年11月21改正 排出・移動量の把握は平成22年4月より。

毒劇物該非: 毒物劇物取締法 毒物及び劇物取締法の別表一(毒物)、別表二(劇物)、別表三
 (特定毒物)毒物及び劇物指定令の該当の可否

※混合物の為、非該当

4. 応急処置

吸入した場合

蒸気、ガスなどを大量に吸い込んだ場合には、直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

大量の水及び石鹼又は皮膚用洗剤を使用して十分に洗い落とすこと。
外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、直ちに医師の診断を受けること。

目に入った場合

直ちに大量の清浄な流水で、15分以上洗浄する。瞼の裏まで完全に洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて、容易にとれる場合は、コンタクトレンズをはずし、更に洗浄を続ける。
できるだけ速く医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

直ちに、医療措置を受ける手配をする。水でよく口の中を洗わせてもよい。
但し、意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置**消火剤**

炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂
大規模火災には、霧状の水(棒状の水を用いてはならない。)又は泡消火剤を使用すること。

特有の消火方法

可燃性のあるものを周囲から速やかに取り除くこと。
消火作業は、可能な限り風上から行なう。

消火を行う者の保護

適切な保護具(有機ガス用防毒マスク、手袋等)を着用する。

6. 漏出時の措置**人体に対する注意事項**

作業の際には保護手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。
屋内で漏洩した場合は十分に換気を行うこと。
風上から作業し、風下の人を退避させる。
着火した場合に備えて、消火用機材を準備する。
漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する事。

環境に対する注意事項

流出した製品が河川等に排出され、環境へ流出しないように注意する。

除去方法

回収後の少量の残留分は、土砂(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
少量の場合、おがくず、ウエス、砂等を用いて吸着させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取り扱い****技術的対策**

温度40℃以上の所では取扱わないこと。
火気のある所では取扱わないこと。
温度40℃以上に暖めないこと。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。

局所排気・全体排気

局所排気内、または全体換気のある場所で取扱う。

安全取り扱い注意事項

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する

保管**適切な保管条件**

温度40℃以上になる所に保管しないこと。
通気の良い場所に保管すること。
子供の手の届かない所に、施錠して保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置**設備対策**

局所排気装置、全体換気の設定を使用する。

許容濃度

成分名	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会	ACGIH
ミネラルスピリット	規定なし	規定なし	規定なし
トリメチルベンゼン	規定なし	25 ppm	25 ppm
モルホリン	規定なし	規定なし	20 ppm
ワックス(天然・合成)	規定なし	規定なし	2mg/m ³ (パラフィンワックスヒュームとして)

研磨剤	規定なし	2mg/m ³	2mg/m ³
その他(乳化剤、染料等)	規定なし	規定なし	規定なし

保護具

呼吸器用の保護具

必要に応じて防毒マスク(有機ガス用)を使用する。

目の保護具

必要に応じて保護眼鏡を使用する。

皮膚の保護具

必要に応じて保護手袋等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質**物理的状态**

外 観 ・ 形 状 : 液体 色 : 茶褐色
臭 い : 溶剤臭 密 度 (比 重) : 0.918g/cm³(20°C)
引 火 点 : 34.0°C 溶 解 性 : 水に可溶

10. 安定性及び反応性

安 定 性 : 常温では安定

危険有害反応可能性 : 酸化性物質と反応し、激しく燃焼する可能性あり。

避 け る べ き 条 件 : 加熱や、禁忌物との接触、着火源

混 触 危 険 物 質 : 酸化性物質

危険有害な分解生成物 : 有機溶剤の蒸気、ガスなど

11. 有害性情報**ミネラルスピリット**

局所効果:皮膚や目、粘膜に対し、長期又は繰り返し接触する場合には刺激性がある恐れがある。

トリメチルベンゼン

局所効果:皮膚や目、粘膜に対し、長期又は繰り返し接触する場合には刺激性がある恐れがある。

モルホリン

急性毒性:経口マウス LD50 15,000mg/kg以上(類似品のデータ)

皮膚刺激性:モルモット 軽度

目刺激性:ウサギ Draize法:刺激性なし~最小の刺激

変異原性:Ames試験:陰性、DNA修復試験:陰性

12. 環境影響情報**生態毒性****モルホリン**

ヒメダカ:96h LC50:>1,000mg/L

残留性・分解性

混合物としてのデータがない

生体蓄積性

混合物としてのデータがない

土壤中の移動性

混合物としてのデータがない

13. 廃棄上の注意**残余廃棄物**

容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝にそのまま流さないこと。

排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をすること。

汚染容器・包装

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄業者に業務委託して下さい。

14. 輸送上の注意**国際規制**

国連分類 : クラス3(引火性液体)

国連番号 : 1268

指針番号 : 127

国内規制

陸上輸送 : 消防法、危険物の規制に関する規格などの輸送について定めるところに従う。

容器表示 : 第四類第二石油類「水溶性」 危険等級 III

火気厳禁 容量 2000 L

積載方法 : 運搬時の積み重ね高さは3m以下

混載禁止 : 第一類及び第六類の危険物

海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送 : 航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令

消 防 法 : 該当 14.輸送上の注意に記載
毒物及び劇物取締法 : 非該当 3.組成、成分情報に記載
労働安全衛生法 : 57条の2第1項(通知対象物質) 3.組成、成分情報に記載
P R T R 法 : 該当 第2条第1種指定化学物質
(モルホリン 現行号番号:非該当 改正後号番号:455)
(トリメチルベンゼン 現行番号:1-227 改正後号番号:300)

16. その他**引用文献**

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) 改訂初版
GHS分類結果データベース (独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
J I S Z 7 2 5 0 : 2 0 0 5 化学物質等安全データシート (MSDS)
製品安全データシートの作成指針改訂版 (日本オートケミカル工業会)
産業中毒便覧 (医歯薬出版株式会社)
13901の化学薬品 (化学工業日報社)
危険物船舶運送及び貯蔵規則 (海文堂)
国際化学物質安全性カード (ICSC) 日本語版
溶剤便覧
急性中毒処置の手引き
絵で見る中毒110番
各原料「MSDS」

備 考

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるものです。
取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。
